

令和元年度周辺環境モニタリング結果

○北九州 PCB 処理事業所（平成 31 年 4 月～令和 2 年 3 月）

要素	調査項目	結果（期間中の最大値）	環境基準等 （参考）
大気	PCB	0.00020 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.5 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下*1
	ダイオキシン類	0.055 $\text{pg-TEQ}/\text{m}^3$	0.6 $\text{pg-TEQ}/\text{m}^3$ 以下
	ベンゼン	0.0020 mg/m^3	0.012 mg/m^3 以下*2
水質 (海水)	PCB	不検出(<0.0005 mg/l)	検出されないこと (<0.0005 mg/l)
	ダイオキシン類	0.067 $\text{pg-TEQ}/\text{l}$	1 $\text{pg-TEQ}/\text{l}$ 以下
地下水	PCB	不検出(<0.0005 mg/l)	検出されないこと (<0.0005 mg/l)
	ダイオキシン類	0.054 $\text{pg-TEQ}/\text{l}$	1 $\text{pg-TEQ}/\text{l}$ 以下
土壌	PCB(溶出試験)	不検出(<0.0005 mg/l)	検出されないこと (<0.0005 mg/l)
	ダイオキシン類	0.38 $\text{pg-TEQ}/\text{g-dry}$	1000 $\text{pg-TEQ}/\text{g-dry}$ 以下
底質	PCB (溶出試験)	不検出(<0.0005 mg/l)	—
	(成分試験)	不検出(<0.05 $\text{mg}/\text{kg-dry}$)	10 $\text{mg}/\text{kg-dry}$ 未満
	ダイオキシン類	4.2 $\text{pg-TEQ}/\text{g-dry}$	150 $\text{pg-TEQ}/\text{g-dry}$ 以下
生物*3	PCB	14,000 $\text{pg}/\text{g-wet}$	—
	ダイオキシン類	0.66 $\text{pg-TEQ}/\text{g-wet}$	—

(注) *1：環境庁大気保全局長通達(昭和 47 年 12 月 22 日付環大企気 141 号)より。

*2：工業専用地域については、環境基準は設定されていないため北九州 PCB 産業廃棄物処理施設(1 期)に係る生活環境影響調査の結果により、当社が環境保全目標値として定めた値。

*3：カメノテ

○豊田 PCB 処理事業所（平成 31 年 4 月～令和 2 年 3 月）

要素	調査項目	結果（期間中の最大値）	環境基準等 （参考）
大気	PCB	0.0026 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.5 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下
	ダイオキシン類	0.028 $\text{pg-TEQ}/\text{m}^3$	0.6 $\text{pg-TEQ}/\text{m}^3$ 以下
	ベンゼン	0.0020 mg/m^3	0.003 mg/m^3 以下
土壌	PCB	不検出(<0.0005 mg/L)	検出されないこと (<0.0005 mg/L)
	ダイオキシン類	1.3 $\text{pg-TEQ}/\text{g}$	1,000 $\text{pg-TEQ}/\text{g}$ 以下
地下水	PCB	不検出(<0.0005 mg/L)	検出されないこと (<0.0005 mg/L)以下
	ダイオキシン類	0.040 $\text{pg-TEQ}/\text{L}$	1 $\text{pg-TEQ}/\text{L}$ 以下

○東京 PCB 処理事業所（平成 31 年 4 月～令和 2 年 3 月）

要素	調査項目	結果（期間中の最大値）	環境基準等（参考）
大気*2 (敷地境界)	P C B	南東端 0.00005 mg/m ³ 未満	0.0005mg/m ³ 以下 *1
		北西端 0.00005 mg/m ³ 未満	
	ダイオキシン類	南東端 0.75 pg-TEQ/m ³	0.6pg-TEQ/m ³ 以下
		北西端 1.9 pg-TEQ/m ³	

*1 環境庁大気保全局長通達(昭和 47 年 12 月 22 日付環大企 141 号)より。

*2 環境保全協定書における測定頻度は年 1 回。現在自主測定として 4 回実施している。

○大阪 PCB 処理事業所（平成 31 年 4 月～令和 2 年 3 月）

	項 目	結果（期間中の最大値）	環境基準等（参考）
大気	P C B	事業所敷地内 0.00000052 mg/m ³	0.0005 mg/m ³ 以下
		事業所周辺* 0.00000038 mg/m ³	
	ダイオキシン類	事業所敷地内 0.017 pg-TEQ/m ³	0.6pg-TEQ/m ³ 以下
		事業所周辺* 0.020 pg-TEQ/m ³	
	ベンゼン	事業所敷地内 0.00098 mg/Nm ³	0.003 mg/Nm ³ 以下
		事業所周辺* 0.0010 mg/Nm ³	

：事業所南側に位置する大阪ガス舞洲営業技術センター敷地内。事業所周辺

○北海道 PCB 処理事業所（平成 31 年 4 月～令和 2 年 3 月）

要素	調査項目	結果（期間中の最大値）	環境基準等（参考）
大気	P C B	敷地境界東側南端 97 pg/m ³	500,000pg/m ³ 以下
		処理情報センター 64p g/m ³	
	ダイオキシン類	敷地境界東側南端 0.0044 pg-TEQ/Nm ³	0.6pg-TEQ/Nm 以下
		処理情報センター 0.0044 pg-TEQ/Nm ³	
	ベンゼン	敷地境界東側南端 1.4 μg/m ³	3μg/m ³ 以下
		処理情報センター 1.3 μg/m ³	
水質	P C B	雨水幹線排水路合流前 2,500 pg/ℓ	500,000pg/ ℓ
	ダイオキシン類	雨水幹線排水路合流前 0.25 pg -TEQ/ℓ	1pg-TEQ/ℓ 以下
底質	P C B	雨水幹線排水路上流 21,000 pg/g	10,000,000pg/g
		雨水幹線排水路下流 21,000pg/g	
	ダイオキシン類	雨水幹線排水路上流 3.9 pg-TEQ/g	150pg-TEQ/g 以下
		雨水幹線排水路下流 3.0 pg-TEQ/g	